



# 第60回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

令和元年7月6日(土)～7月7日(日) 長野県松本市美鈴湖自転車競技場 (周長 333.33mバンク)

主催: 日本学生自転車競技連盟 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟

運営協力: 長野県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会  
井上ゴム工業株式会社 WIN AND WIN CO., LTD.(WIAWIS) 株式会社パールイズミ

2019年6月18日

競技系 communiqueNO1

チーフコミッサー 岩間光輝

## 1. 今大会のコミッサーパネルは、下記の通りとする。

藤森信行、倉田達樹

## 2. 男子ポイントレース・スクラッチのゼッケンについて

- 大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレース、スクラッチ及びマディソンでは、専用ゼッケン(プログラムのポイントレース頁、スクラッチ頁に記載の選手番号)を使用します。予選、決勝の各レース召集時に配布するので、各レース参加選手は、番号間違いが無いように当然に自分自身で確認の上、審判が視認できるように安全ピンにてしっかり取り付けること。また、フレーム番号を配布するので、フレームトップチューブ中央にテープ等で取り付けること。

## 3. タイム計測種目の計時について

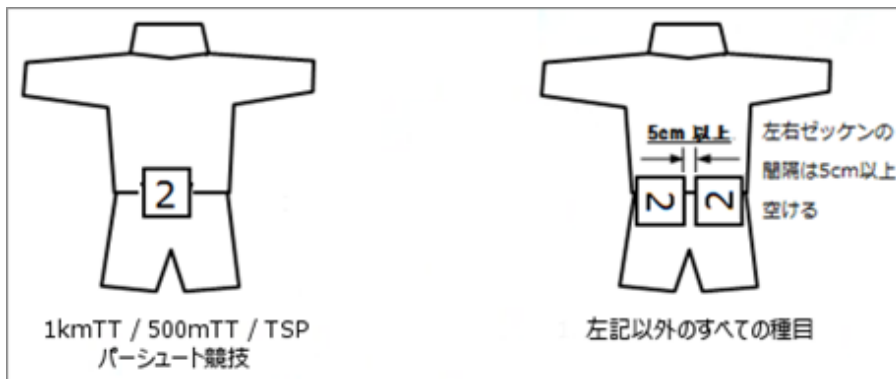
- 本大会では、タイム計測種目の計時に電子計時を使用します。各自出走順になったら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、自転車のスターティングブロックへのセッティングを担当競技役員に依頼すること。
- 競技場内よりタイム通知等ができる チーム員は1名のみとするので、コミッサーの指示に従うこと。

## 4. レース出場選手の協力義務について

- 競技の進行状況の把握に努め、次走者は前のレース終了前にスタート地点付近にて待機すること。遅れた選手、他の選手と同時にスタート位置に付けない選手は、レースから除外する等、罰則の対象となる。

## 5. ゼッケン位置、返却について

- ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとする。なお、ゼッケンをつける際の安全ピンは各自にて用意すること。また、大会終了後は必ず各校まとめて、速やかに大会本部学生委員まで返すこと。なお、ゼッケンの紛失、未返却にはペナルティーを課すので、十分に注意すること。



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>





# 第60回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

令和元年7月6日(土)～7月7日(日) 長野県松本市美鈴湖自転車競技場(周長 333.33mバンク)

主催: 日本学生自転車競技連盟 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟

運営協力: 長野県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会  
井上ゴム工業株式会社 WIN AND WIN CO., LTD.(WIAWIS) 株式会社パールイズミ

## 6. 招集・バイクチェックについて

- 招集は全種目の最初のラウンドのみで行い、この招集はチーム員等代理の者でも可とする。
- バイクチェックは全ての種目の全てのラウンドで行う。選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット着用、自転車持参)で出走の15分前までに参集すること。(時間に余裕を持ってバイクチェックを受けること。)バイクチェック後にポジションの変更は認められない。

## 7. マディソンについて

- マディソン予選については、状況により集団より1周回遅れた場合、コミッセルの判断で失格とする場合がある。(状況によっては、1周回未満でも、失格とすることがある。)また、天候の状況によっては、本戦では、レース中に水分補給の許可を与えることも視野に入れるが、実施についてはコミッセルの指示に従うこと。
- 同じ学校で2チーム参加する場合は、ヘルメットの色彩を違うものにする(特に推奨)、ジャージを長袖・半袖で区分けする等、視認しやすくなるように各校で工夫すること。

## 8. 競争系種目について

- 指示されたエリアにて、各ヒート各校1名のサポーター(複数の選手が出場する場合も1名のみで、ライセンスホルダーとする。いずれも厳守すること。)の場内入場を認める。競争中の選手と自身の安全を確保しつつ、希望する者は指定エリアに入場すること。(スタート時はホルダーを務め、その後に場内時計回りでバックに移動する。)
- 事故等に備えたチーム員の待機については、走路レベルに待機できるのはスタッフ1名のみで、必要な機材はウォームアップエリア(走路入り口階段下)に存置し、事故等の際には、コミッセルの指示に従うこと。

以上

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

